

かけはし

Vol.66
～臨時号～

- <1面>・「新潟県教育の日」について
- ・11月1日(土) 教育の日記念イベント開催!
 - ・関連イベントの紹介
 - ・「教育の日」ノベルティ配付!
- <2・3面>これからの高等学校の学びの姿

「新潟県教育の日」について

11月1日は「新潟県教育の日」です!!

にいがた
教育の日
KYOIKU NOV.1

○令和4年12月に「新潟県教育の日に関する条例」が制定されました。

この条例は、県民一人一人が教育の重要性を認識し、生涯にわたって学んだことを社会で生かすことのできる教育環境の整備を目的としています。

○11月1日は「新潟県教育の日」、11月は「新潟県教育月間」です。

11月1日(土) 教育の日記念イベント開催!

県民の皆様に教育の重要性を認識いただき
きっかけづくりとして、11月1日(土)に「新潟
県教育の日」記念イベントを開催します。

イベントテーマ:

これからの小中高等学校の学びの姿と遠隔教育

講演のほか、県内で実際に行われている遠隔授業を実演します。
住む場所に関わらず多様で質の高い教育を実現するために、重要
な役割を担う遠隔教育の可能性について、考えてみませんか。



詳細はこちら

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/kinennibennto.html>


新潟県教育の日 記念イベント

これからの小中高等学校の学びの姿と遠隔教育

11月1日(土)
13:30~16:00(入場無料)

第1部 イベントロケーション・講演と実践紹介 (13:30~15:00)

第2部 基調講演 (15:00~16:00)

第3部 遠隔授業実演 (16:00~16:30)

参加申込み方法

お問合せ先

関連イベントの紹介

その他県内各地では「新潟県教育の日」に関連
するイベントを開催しています。
ぜひ、ご参加ください!

詳細はこちら

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/kyoiku/kannrennibennto.html>
「教育の日」ノベルティ
配付!

県立歴史博物館、県立近代美術
館にて、ノベルティを配付します!

【ノベルティの配付を行う日】
県立歴史博物館:
10月26日(日)、11月15日(土)、
11月16日(日)、12月7日(日)

県立近代美術館:
11月22日(土)、12月20日(土)



特別支援学校が作成した
グッズ(コースター、ペン
立て、小物入れ等)です。

県立歴史博物館
長岡市関原町1丁目2247-2
TEL:0258-47-6130
URL:<https://nbz.or.jp/>

県立近代美術館
長岡市千秋3丁目278-14
TEL:0258-28-4111
URL:<https://kinbi.pref.niigata.lg.jp/>



これからの高等学校の学びの姿



教育の日記念イベントのテーマである「遠隔教育」について紹介します。



新潟県では少子化や学校の小規模化が急速に進んでいる…
→将来どこの学校に通っていても、同じような学びができるの？

「学習の機会の確保」及び「教育の質」を維持していくために、
今後、**遠隔教育**が重要な役割を担います。
現在の県教育委員会の取組みを紹介します。

でも、遠隔教育って、
ただ映像を視聴する
だけなのでは…？

これまでの県の取組み

新潟県では、離島・中山間地域における高校の
教育環境の充実に向け、令和3年度から令和5
年度までの3年間、国の事業を活用した「新潟
の未来をSaGaSuプロジェクト」において、遠
隔教育の実証研究を実施してきました。

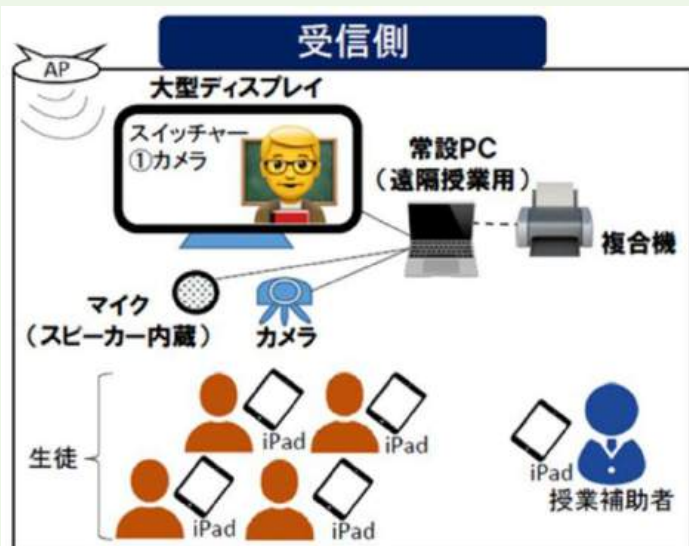
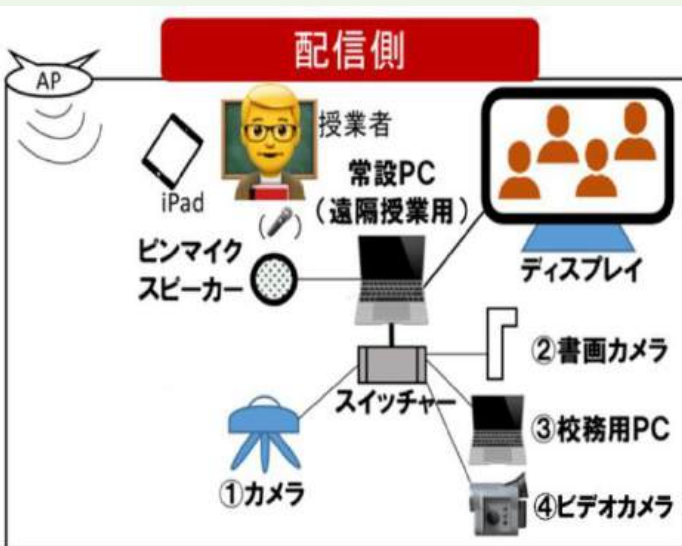
その後も遠隔教育を拡充しており、令和7年度
は、17校で延べ23科目にわたり遠隔授業を
実施しています。



SaGaSuプロジェ
クトについて詳しくは
かけはし57号をご
覧ください！



遠隔授業システムのイメージ



次年度の取組み

これまで培ってきた遠隔教育の取組を全県に拡大するため、令和8年度に新たに開校する碧高校（現 新潟北高校校舎内に開校）に「配信センター」を開設します。

「配信センター」には、各教科・科目の専任教員が配置され、小規模校における多様な科目開設や、生徒の習熟度に合わせた授業の実施に取り組めます。

また、複数の学校を同時に接続した形態の授業も実施し、小規模校における協働的な学びの機会の確保を図ります。



今の遠隔教育は映像を見るだけじゃなくて、「双方向」のやり取りができて、タブレットの利用によって生徒の理解状況も分かるんだね！

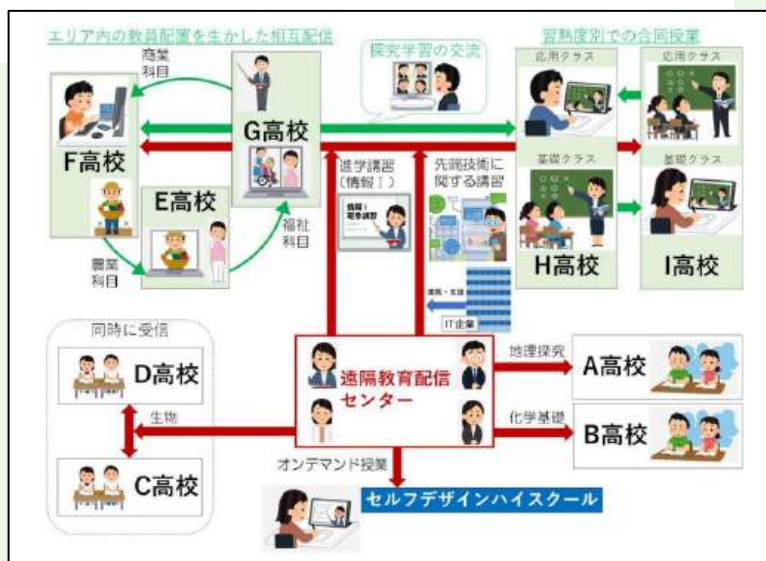
将来の展望



遠隔教育の導入により、生徒の興味・関心や進路希望に応じた多様な選択科目の開設に加え、学校間連携や外部人材との連携などを進めることで、生徒の個別最適な学びや協働的な学びの充実が期待されます。新たに設置を進めている「セルフデザインハイスクール」※では、同時双方向型の遠隔授業とともに、オンデマンド型授業を配信できる体制を構築することにより、多様な学習ニーズにも柔軟に対応できる支援を展開することが可能となります。

※「セルフデザインハイスクール」…従来の定時制課程の仕組みをベースとした「通学コース」と、通信制課程の仕組みをベースとした「オンラインコース」が設置され、生徒それぞれの学習状況や生活スタイルに合わせて、両コースの授業を選択することが可能です。

「配信センター」を中心とする遠隔教育推進体制のイメージ



11月1日(土)開催の教育の日記念イベントでは遠隔授業の実演を行います!ぜひご参加ください。